

建築環境学研究室

6 講座を卒業された先輩方、いかがお過ごしでしょうか。2025 年 4 月現在、建築環境学研究室は森太郎教授、大沢飛智助教、事務の門脇千恵さん、博士課程 3 名、修士課程 8 名、学士課程 6 名の総勢 17 名で研究活動を行っています。

今年は環境系の講座の人气が高く、意欲的な四年生がたくさん入ってきてくれたほか、新たに海外出身の学生が仲間に加わったことで、より一層賑やかになりました。

自由に、でもやる時はやる、これからも 6 講座らしい研究室を目指して活動します。

現在、当研究室では寒冷地の建物の快適性の検討およびアダプティブモデルの作成、寒冷地の住生活・エネルギーレジリエンスに関する研究、木造建築物の LCC02・経済波及効果に関する研究、日本人 4000 万人分の死亡データを用いた人口動態統計に関する研究、高性能住宅群の室内環境と一次エネルギー消費に関する研究、小型・低電力センサーを用いた北海道大学キャンパスの外部環境評価、GIS を用いた地域のエネルギーシミュレーション、データセンターの廃熱利用に関する研究など、日射、換気、室内環境に関して幅広く研究活動を行っています。

これからも積極的に活動していきますので、温かい目で見守ってください。

札幌へお越しの際はぜひとも研究室へお立ち寄りください。研究室一同心よりお待ちしております。最後になりますが、皆様のご健康とご活躍をお祈り申し上げます。

